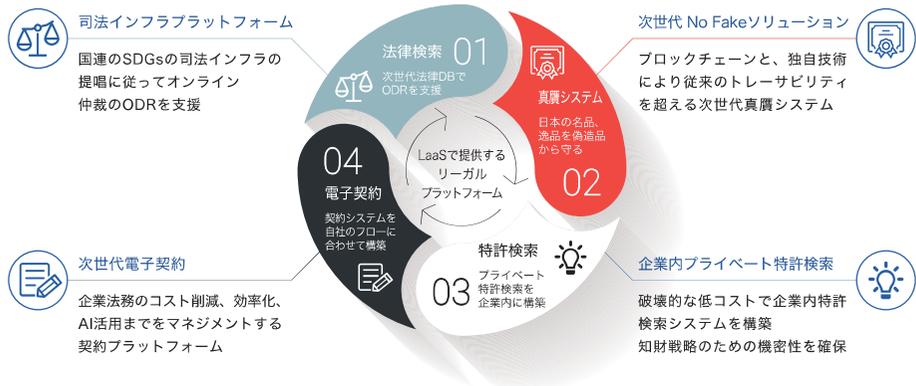


# リーガルテック®社の総合的なリーガルテックソリューション

リーガルテック社は、1999年より、様々なリーガルテックサービスを企業や政府機関、法律事務所などの提供して参りました。2015年には、犯罪捜査や企業の不正検証に活用できるリーガルテックツールによる革新的な事業創出と展開が我が国のニュービジネスの発展と国民生活の向上に著しく貢献していると認められて、経済産業大臣賞を受賞しました。

リーガルテック社は、法務、知財、会計デューデリジェンスに活用できる「リーガルテックVDR」、法律ポータル「LegalSearch.jp」、知財検索エンジン「Tokkyo.Ai」、次世代電子契約プラットフォーム「Keiyaku.Ai CLM」、真贋判定システム「HyperJ.ai」、デジタル遺言サービス「Husime.com」など次世代のリーガルテックを開発し、社会に貢献しています。

データの活用と保護を両立するLaaSソリューション



## 01 司法インフラプラットフォーム

**LegalSearch.jp**  
 Xシステム基盤の次世代データベースを使った新法律検索システムや、AI対応の司法インフラプラットフォームサービスで法律データのDXを加速します。

## 02 次世代真贋システム

**PR動画付き真贋判定 HyperJ.ai**  
 最先端のブロックチェーン技術と独自技術による次世代真贋システムで、「日本製」かつ「本物」であることを証明します。日本ブランドを守るNo Fakeソリューション。

## 03 知財戦略プラットフォーム

**企業内プライベート特許検索™ Tokkyo.Ai**  
 AI活用、BigDataに最適なデータベースを低コストで構築できる独自技術で、企業内という閉じられた環境で、プライベート特許検索システムをご提供します。

## 04 新契約プラットフォーム

**次世代電子契約 Keiyaku.Ai**  
 契約書の作成・編集から管理・運用までをワンストップで完了するブロックチェーン基盤の次世代電子契約システムです。カスタマイズもでき、契約業務のDXを加速させます。

## 05 法務、知財、会計デューデリジェンス

**リーガルテック VDR**  
 法務のDXに、紙やメールを使っての組織内外でのデータの共有から、もっと安全で、もっと効率的なリーガルテック VDRで、機密性の高いデータを見せたい人だけに、安全に共有できます。

## 06 ジェロンテックプラットフォーム

**遺言アプリ Husime.com**  
 難しかった遺言書の作成を簡単に音声で入力していくと、自動でデジタル遺言書が出来上がります。一度作ると第三者には改ざんすることができないブロックチェーンに保管されます。

お問い合わせ

**iTraction株式会社**  
 営業部 加藤伸志  
 katos@itraction.jp  
 070-9034-9753

発売元

リーガルテック株式会社



〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-13-1 虎ノ門 40MT ビル 4F  
 TEL 03-5733-5790 | FAX 03-5733-7012  
 E-mail vdr@legaltech.co.jp | legaltechvdr.jp

# VDRは 選択ではなく 必須です

リーガルテック®社  
 知財のDX® 2023

リーガルテック株式会社  
 an AOS company



# M&Aデューデリジェンスのための仮想データルーム

「リーガルテックVDR」は海外製のVDRに依存した国内のVDR市場において、日本製の製品として、リーガルテック社が開発したバーチャルデータルームです。国内にサーバーを置き、企業の買収、合併、売却などの業務で必要とされる機密文書共有ソリューションです。「リーガルテックVDR」は、M&Aの際に漏洩させてはいけない重要データを堅牢なセキュリティで管理して安全な共有環境を提供します。

## ファイル共有と管理のDX



### 活用例のご紹介

- ・M&A情報共有管理
- ・裁判資料の共有管理
- ・バイオ・製薬産業の法務、知財共有管理
- ・金融・証券資料の共有管理
- ・製造・検査設計図面の共有管理
- ・知財デューデリジェンスの情報共有管理

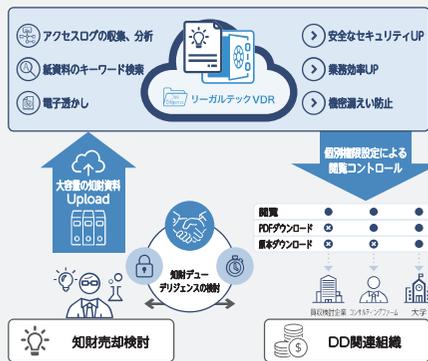
### 機密ファイルに埋もれていませんか？

法務の重要書類は紙で管理されている企業がほとんどですが、紙の書類を社外と共有するためには郵送か手渡しするために、手間やコストが発生します。過去の契約書の山から必要な書類を検索して探すこともできない、保管場所に困る・・・などなど、紙の状態からデジタルトランスフォーメーションを実現するためにどこから始めればいいでしょうか？

### 機密ファイルの共有に不安がっていませんか？

メールで重要書類をやりとりすることは、まだまだ一般的ですが、機密ファイルを添付したメールを誤送信してしまったり、ハッキングによりパスワードが流出するなど、メールで機密データをやりとりすることには様々な漏えいリスクが発生します。

## VDR は選択ではなく必須です



### ファイルシェアサービスと比べていませんか？

クラウドでファイルを共有するサービスは一般に普及してきましたが、重要書類を見せたい人だけにセキュアに共有することを目的に開発されたものではありません。便利にデータ転送はできますが、そのデータの管理と、セキュリティのコントロールには限界があります。

機密情報の共有・管理のために開発されたVDRは、紙の書類に比べて、管理・共有を効率化し、メールや、ファイルシェアサービスの漏えいリスクから解放される、唯一の選択です。

リーガルテック VDR 知財デューデリジェンス活用例

## リーガルテック VDR が選ばれるわけ

これまで日本で使われているVDR製品は全て国外製でした。そのためUIもわかりにくく、サポートも対応が遅く、日本人にとっては使い勝手が良いとは言えませんでした。リーガルテックVDRは日本人に使いやすく、技術対応なども充実した初の国産VDRとして開発されました。6か国の多言語対応のため、こちらが日本語、情報共有の相手が英語など、異なる言語でも対応可能です。招待メールを送る時から相手の言語でスタートできることも高く評価されています。

### メールのように簡単

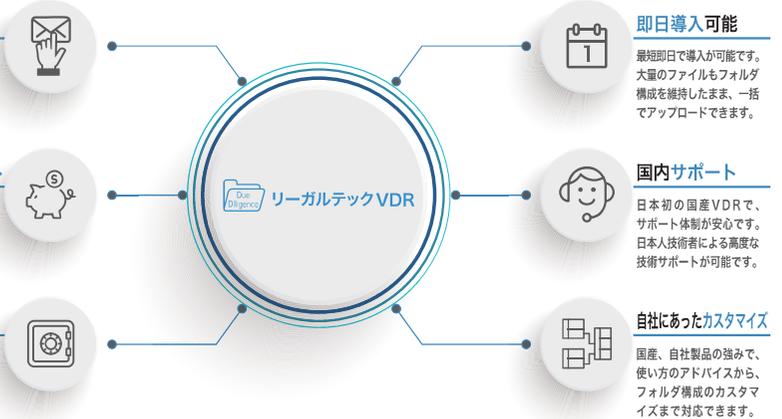
メールのように簡単な操作で、誰でもすぐに使えます。6ヶ国語対応。教育なしに海外の方も操作できます。

### リーズナブルな低コスト

独自の技術で従来のVDRに比べてリーズナブルな低コストでセキュアなプラットフォームをご提供します。

### 強力なセキュリティ

IPアクセス制限、透かし機能、キャプチャー防止機能で漏えいリスク回避。全アクセス履歴も管理します。



## リーガルテック VDR の活用分野

「リーガルテックVDR」は、M&Aや社外とのデータ共有、投資家レポート、監査報告、共同研究、安全文書の配布、共同開発の内部データ共有、裁判資料の共有、知財の情報共有、取引データの共有、建設設計図面の共有など様々な分野で活用することができます。

